

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成28年4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和元年5月31日 報告

担当課

健康保険課

補助金等の名称	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金				
---------	-------------------	--	--	--	--

予算科目	国民健康保険特別会計	款	8	項	2	目	1
------	------------	---	---	---	---	---	---

予算事業名	人間ドック助成事業
-------	-----------

実施計画の位置づけ	医療費の適正化に向け、予防医療の一環として健康診査を実施する
-----------	--------------------------------

補助金分類	
-------	--

国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・ <u>国県補助なし</u>	千円
---------	------------------------------	----

交付先	個人または指定医療機関
-----	-------------

支出根拠規定	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金交付要綱
--------	-----------------------

補助の目的	佐倉市国民健康保険被保険者の健康管理及び健康増進の一助とするとともに、医療費適正化の推進に資することを目的とする。
-------	---

補助の効果	人間ドック助成事業を動機に人間ドック受検者が増加し、それによる適切な健康管理や疾病の早期発見、早期治療等が期待される。また、健康への意識が高められることにより、疾病予防等による医療費削減の効果が期待できる。 人間ドックの受検結果を市に提供させることにより、特定健康診査の受診率の積み上げになり、受診率の向上につながる。
-------	--

補助対象事業の具体的内容	20歳以上の佐倉市国民健康保険被保険者が、助成対象項目を満たす人間ドックを受検した場合に、当該検査にかかる費用の一部を助成する。
--------------	--

対象経費及び補助率	(期 間)4月1日～翌年3月31日(年度内 1人1回) (対象経費)要綱に定める助成対象項目を含む人間ドックに対する経費とする。 (補 助 率)経費の2分の1以内の額とし、10,000円を限度とする。 この場合において、2分の1の額が10,000円以内であって、端数が生じる時は、1,000円未満を切り捨てるものとする。
-----------	---

補助金額の根拠	現行要綱の助成金額を参照とする。 (特定健康診査に係る検査費用と同程度)
---------	---

備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他
----	------------------------------------

補助期間	平成28年4月1日～令和2年3月31日
------	---------------------

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	健康保険課	
補助金等の名称	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	14,020	助成利用者数 1,400人	14,664	助成利用者数 1,471人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	平成28年1月より脳ドックも助成対象に加えており、助成利用者は年々増加している。被保険者の健康管理及び医療費削減のため、引き続き当事業を継続したい。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	14,520	助成利用者数 1,450人	17,819	助成利用者数 1,770人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	15,020	助成利用者数 1,500人	16,628	助成利用者数 1,665人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	15,520	助成利用者数 1,550人	16,634	助成利用者数 1,665人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	16,020	助成利用者数 1,600人		
	成果達成状況の分析と今後の方策			
計画期間終了後の最終的な目標値	令和元年度人間ドック助成者は、国民健康保険被保険者の3.4%を目標とする。			
計画期間終了後の最終的な成果値				